

## 第19回 ACTV 放送番組審議会報告

このページは、全関西ケーブルテレビジョン（ACTV）の番組審議会のページです。  
「放送法 第6条第1項」の規定により、放送番組審議機関として、「ACTV 番組審議会」を設置し、自主放送番組の審議を行っております。  
ACTV の番組審議会は、年に1回開催しております。議題は、番組内容、編成方針、その他コミュニティチャンネルの放送サービス全般に渡っております。  
ACTV では、審議会で提出されたご意見・ご質問・ご要望や斬新なアイディア、感想などを番組制作の改善や編成業務の参考にさせていただきます。

### 平成28年度番組審議会委員（敬称略・順不同）

委員長	帝塚山大学 名誉教授	森 一貫
委員	朝日放送（株）経営戦略室 局次長待遇 マネージャー	木村 祥隆
委員	鳥取県八頭町企画課長	川西 美恵子
委員	（株）ロイヤルホテル 代表取締役副社長	高舂 啓次
委員	和歌山県すさみ町地域未来課主幹	仲 哲生
委員	朝日新聞大阪本社グループ企業・ネットワーク担当部長	平岡 和幸
委員	京丹後市企画総務部情報政策課長	吉岡 敬恭

日時：平成28年8月2日（水） 11：30～12：30

場所：全関西ケーブルテレビジョン 本社会議室

出席者：委員7名出席

（委員長）森一貫

（委員）木村祥隆、川西美恵子、高舂啓次、仲哲生、平岡和幸、吉岡敬恭、

（ACTV）松尾匡、田中恒夫、迫田マサキ、宮崎裕也

### 番組審議会議事

審議対象作品：当社のケーブルテレビ事業のコミュニティチャンネル放送番組。

1. 全局共通番組 「歴史街道 網野銚子山古墳」(13分)
2. ACTV すさみ放送局 「ぼん・マルシェ R42 SUSAMI」(15分)
3. ACTV 八頭放送局 「隼ラッピング列車のお披露目式」(20分)
4. ACTV 京丹後放送局 「長寿精進料理教室」(30分)

### 審議内容

審議対象作品に対する審議委員全体の感想は、「番組放送基準上、特に問題のある番組はない。各地域の特色もよく出ている。前年度より番組のクオリティは上がっていると思う。」というものだった。

各審議委員の意見、要望、感想は次の通りです。

#### 番組審議委員より総論としての感想

「歴史街道 網野銚子山古墳」は、歴史を背景にしているため番組の狙いは分かり易い。すさみ局「ぼん・マルシェ R42 SUSAMI」は、若手芸人をうまく使って番組を進めているが、もう少し番組の狙いを絞り込んだらよかった。

八頭局「隼ラッピング列車のお披露目式」は、バイクと列車の併走シーンは迫力があつた。京丹後局「長寿精進料理教室」レシピのテロップも分かり易かったが、最後にもう一度おさらいのレシピを出したらよかったのではという意見や、料理番組のレポーターには、服装やマナーに十分配慮してほしいとの意見があつた。

その他、全体を通じての意見として、番組のコンセプトが地元密着型となっているため、地元の事情に疎い審議委員には番組主旨がわかりにくいというものもあつた。また、今回審議会において、地元の子供を撮影する際の肖像権の扱いも議題に出た。ACTV では、各地の取材スタッフに対して、撮影時に口頭で保護者への映像使用を周知徹底していると発言した。

#### ACTV より

各地域のコミュニティチャンネルとも、番組制作の経験を積み、ついテクニックに走ってしまい、地域密着から外れる傾向もある。今後は、インタビュアーのマナーなどにも十分注意しながら番組を制作して行きます。

#### 松尾代表取締役社長

色々な角度から大変意義のある意見をいただき有難うございました。

当社のコミュニティチャンネルは、地域密着の番組であるので、番組放送基準を遵守した番組制作を心掛けるだけでなく、地元への配慮も必要です。

今後は、さらに地元の方々に応援していただけるような番組づくりをめざし、企画段階から工夫を凝らした制作ができるようにいたします。

審議会報告事項として、平成 28 年 5 月末日をもって放送を休止した、ACTV 紀の川局コミュニティチャンネルの、休止に至る経緯につき報告した。